

2022 年度 授業計画(シラバス)

学 科	臨床工学技士学科		科 目 区 分	その他	授業の方法	演習
科 目 名	課題研究		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	60 (2) 時間(単位)
対 象 学 年	2年次,3年次		学期及び曜時限	通年 後期/前期	教室名	403
担 当 教 員	専任教員	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
生体医工学・臨床工学から題材を選び、臨床工学の観点から研究に取り組む。研究活動を通し、実践的な統計処理、理工学的な分析力、問題解決能力を学ぶ。						
《成績評価の方法と基準》						
学科にて選考を行い評価とする						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
特になし(各班によって異なる)、必要な文献・データ						
《授業外における学習方法》						
様々な文献を調べ理解し、その理論構築などを習得する						
《履修に当たっての留意点》						
様々な文献を調べ理解し、その理論構築などを習得できるようにする						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1 ～ 7 回	授業を通じての到達目標	論文作成指導、データ処理指導、研究活動を理解し説明できる		特になし	各班によって異なるが 必要な知識の集約と理解	
	各コマにおける授業予定	論文作成指導 データ処理指導 研究活動				
第8 ～ 12 回	授業を通じての到達目標	プレゼン指導、論文作成指導、論文作成指導を理解し説明できる		各班によって異なるが 必要な内容の書籍	各班によって異なるが 必要な知識の集約と理解	
	各コマにおける授業予定	プレゼン指導 論文作成指導 論文作成指導				
第13 ～ 26 回	授業を通じての到達目標	取りまとめ、データ解析、論文・発表原稿作成の方法が理解し説明できる		各班によって異なるが 必要なデータ	各班によって異なるが 必要な知識の集約と理解	
	各コマにおける授業予定	各グループにて内容の取りまとめ、データ解析、論文・発表原稿作成				
第27 ～ 30 回	授業を通じての到達目標	発表を通じてデータの理解や他班の意見の共有が出来る		特になし	各班によって異なるが 必要な知識の集約と理解	
	各コマにおける授業予定	発表				
	授業を通じての到達目標					

	各コマに おける 授業予定		
--	---------------------	--	--